

地域生活支援ワークショップ

平成29年度公開事例検討会のご案内

社会福祉法人青葉会
理事長 松井 宏昭

恒例となりました、一般市民の方も対象にした法人主催の「地域生活支援ワークショップ公開事例検討会」のご案内です。ワークショップでは、本法人の基本理念である「障害のあるご本人や家族が、住み慣れた地域の中で、安心して暮らせる」のもと、法人が取り組んでいる事例を報告させていただき、議論を進めます。事例検討会にご参加いただき、自閉症や知的障害のある方の支援の一助にいただければ幸いです。

今年度も、「グループホームの生活」と「学齢期のデイサービス」の二つのワークショップを開催します。

1. 開催場所 社会福祉法人青葉会 WITH US
(千葉県柏市十余二 175-66 tel 04-7197-4080)
2. 発表者 法人職員など
3. 対象者 社会福祉事業従事者、関係者
4. 参加定員 20人程度 (定員になり次第締め切ります。)
5. 申込み・お問合せ先

社会福祉法人青葉会 法人本部

tel 04-7197-4080 fax 04-7197-4007

✉ aobakai@aobakai-js.or.jp



WS 1. グループホームに暮らす方の生活

ワークショップでは、開所から4年目を迎えた WITHUS グループホームに暮らす方の生活を紹介するとともに、グループホームの制度や今後の地域生活の展開についても触れます。

参加料は、1回1,000円です（講師準備代、資料代など）。

(担当：地域生活コーディネーター 小林 佑季子)

	日 時	内 容
第1回	平成29年8月25日(金) 18時～20時	青葉会における2つのグループホームについて - 通過・体験型 WITHUS グループホームと定住型あおばグループホーム -
第2回	平成29年10月27日(金) 18時～20時	利用者の自立に向けた取り組み① ご本人とご家族、職員との信頼関係のために - 住み慣れた地域で安心して暮らすためにそれぞれの立場に必要なこと -
第3回	平成29年12月22日(金) 18時～20時	利用者の自立に向けた取り組み② ご本人が生き生きとした生活を送るために - グループホームにおける居宅介護や移動介護ヘルパーの活用事例と課題 -
第4回	平成29年2月16日(金) 18時～20時	利用者の自立に向けた取り組み③ ご本人が穏やかな生活を送るために - 強度行動障害を示す人に対するグループホームや日中活動の取り組み -

WS 2. 学齢期のデイサービス

児童のワークショップでは、子ども達と毎日向き合う中での身近な大切なテーマを3つあげ、前半に講師の先生をお招きし、お話を聞き学び、後半では事例をもとに皆でディスカッションしていきながら深めていきたいと思えます。

参加料は無料です。

(担当：児童支援マネージャー 渡辺 光和美)

	日 時	内 容
第1回	平成29年9月20日(水) 10時～12時	【テーマ】「こだわりを受けとめる」 講演：濱野 倫彦（青葉会パーソナルワーカー） 講演の後、事例検討会&ディスカッションを行います。
第2回	平成29年11月15日(水) 10時～12時	【テーマ】「遊びの工夫と開発」 講演：講師未定 講演の後、参加事業所の遊びの工夫や紹介&ディスカッションを行います。
第3回	平成30年2月21日(水) 10時～12時	【テーマ】「異性への関心と距離感」 講演：講師未定 講演の後、事例検討会&ディスカッションを行います。

お申込み票

社会福祉法人青葉会 法人本部

tel04-7197-4080 fax04-7197-4007

✉aobakai@aobakai-js.or.jp

1. グループホームに暮らす方の生活

(参加費は1回1,000円)

ご希望回に○を付けてください		第1回 第2回 第3回 第4回			
氏名		所属			
連絡先	Tel	メール			

2. 学齢期のデイサービス

(参加費は無料)

ご希望回に○を付けてください		第1回 第2回 第3回		
氏名		所属		
連絡先	Tel	メール		